

取扱説明書

MES-300 シリーズ

通信データ表示ソフト



ミドリ安全株式会社

目次

1. ソフトウェアのインストール.....	1
1.1. 対応OSについて.....	1
1.2. インストール手順.....	1
1.3. アンインストール手順.....	1
1.4. USB ドライバのインストール	2
2. 操作の流れ	3
2.1. 接続の準備	3
2.2. ソフトウェアの起動.....	4
2.3. 履歴の表示	6
2.4. 保存フォルダの変更方法.....	8
2.5. 操作の終了	9
3. FAQ	10
3.1. 異常時のメッセージと対処方法.....	10
3.2. パソコンの確認事項.....	11

1. ソフトウェアのインストール

1.1. 対応 OS について

Windows XP (SP2 以降)、Windows Vista (SP1 以降)、Windows 7 (SP1 以降)、
Windows 8 及び 8.1 (以下、Windows 8)、Windows 10

※いずれも最新サービスパックでのアップデートを推奨

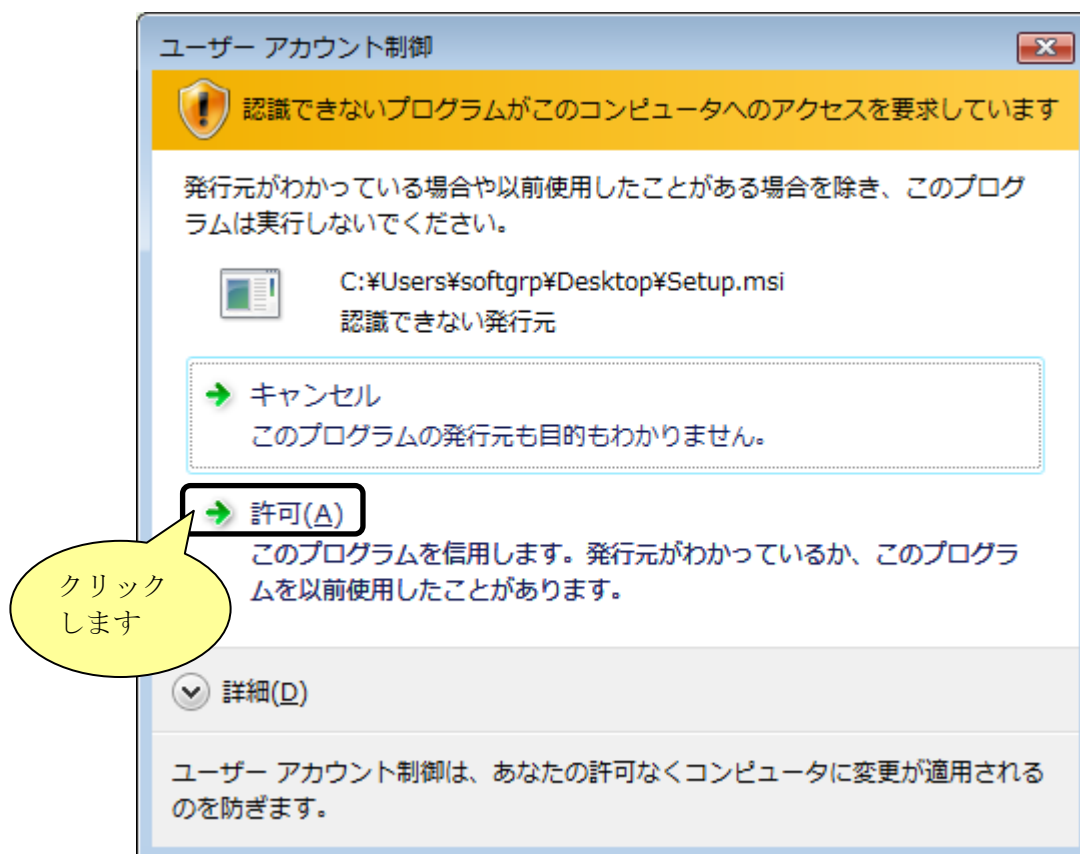
※本書の画面イメージは Windows 10 を例とし記載しています。

1.2. インストール手順

- (1) 実行中のソフトウェアを全て終了させて下さい。
- (2) インストール用 CD を CD ドライブへ挿入して下さい。
- (3) 「Setup」フォルダの「setup.msi」を起動し、インストールを行って下さい。

※インストール及び通信データ表示ソフトの実行時に、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。

この場合は「許可/はい」をクリックして下さい。



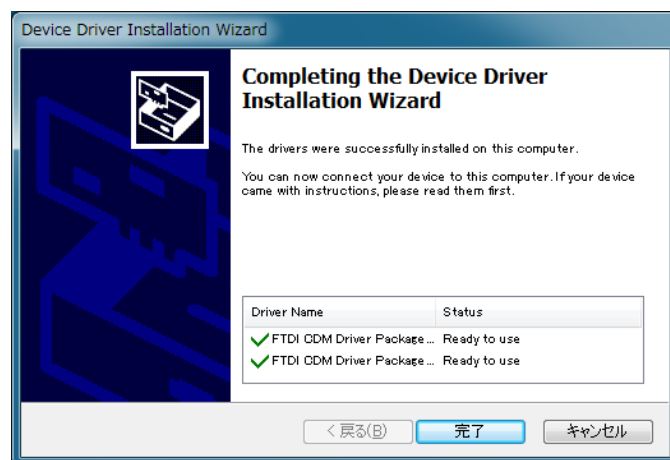
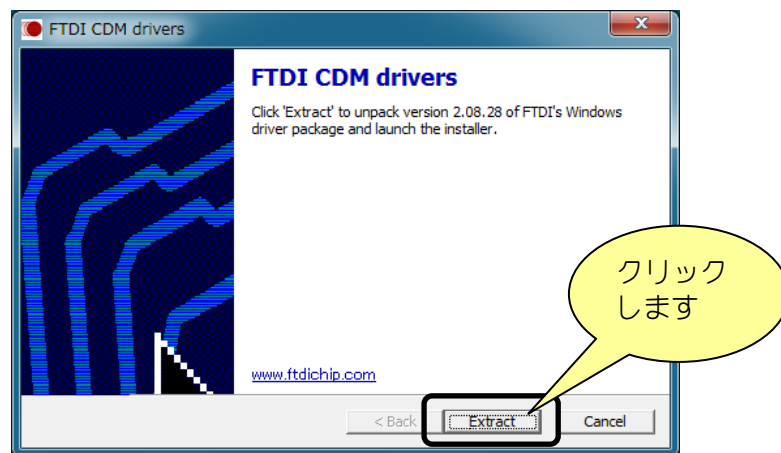
1.3. アンインストール手順

コントロールパネルの「プログラムと機能」(=「プログラムのアンインストール」/「プログラムの追加と削除」) から「通信データ表示ソフト」を選択し、アンインストールを実行して下さい。

1.4. USB ドライバのインストール

USB 接続には、FTDI 社製 FT232R ドライバが必要になります。
下記ドライバのインストール作業を行って下さい。

- (1) 開いているソフトウェアを全て終了させて下さい。
- (2) インストール CD を CD ドライブに挿入して下さい。
- (3) 「FTDI」フォルダの「CDM21214_Setup.exe」を起動し、インストールを行って下さい。



2. 操作の流れ

2.1. 接続の準備

- (1) 電源スイッチが ON 状態の MES-300 シリーズ（以下、MES-300）と、モニタ用パソコンを USB ケーブルで接続します。
※MES-300 は必ず AC アダプターをご使用の上、以降の作業を実施して下さい。



※各装置ごと、初めてパソコンと接続したタイミングで、次の「ハードウェアの認識」が行われます。（Windows 8/10 では下記の表示は行われず、認識を示す通知音のみ鳴ります。）
ハードウェアの認識中は、MES-300 と通信を行うことは出来ません。
下記②の表示状態、または各表示が消えた状態になるまでお待ち下さい。

画面右下に次のメッセージが順次表示されます。

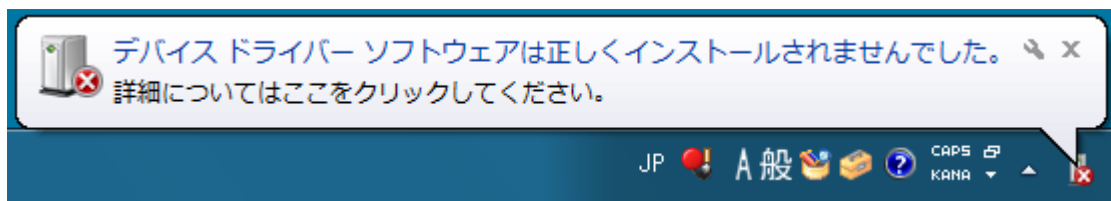
①

②

この表示になることで、MES-300 が正常に認識されたことがわかります

※この時、パソコンの画面右下に下記が表示された場合は、次の手順①～③を行って下さい。（Windows 8/10 では下記の表示は行われません。）

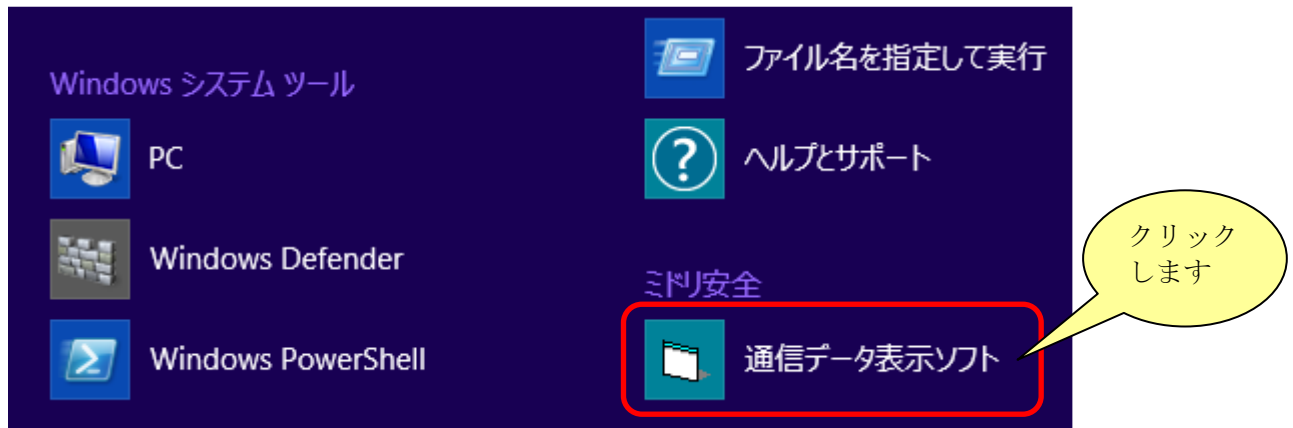
- ①USB ケーブルを外します。
- ②本書「1.4. USB ドライバのインストール」を実施して下さい。
- ③再度、MES-300 とパソコンを USB ケーブルで接続します。



2.2. ソフトウェアの起動

(1) Windows のスタートメニューから「すべてのアプリ」(=「すべてのプログラム」) を選択し「ミドリ安全」→「通信データ表示ソフト」をクリックして下さい。

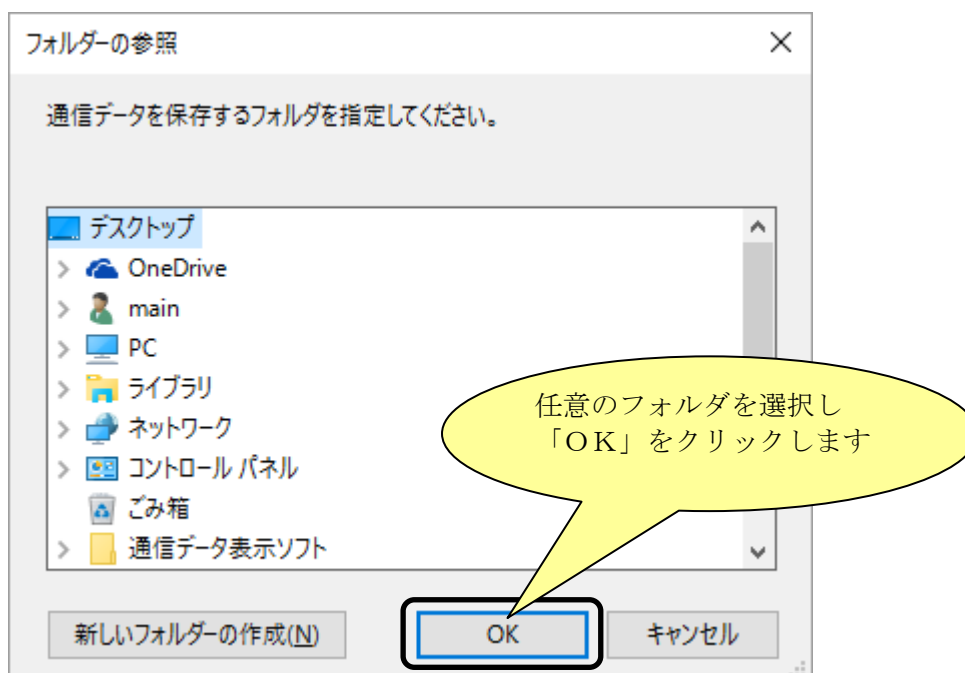
- デスクトップ上のショートカット「通信データ表示ソフト」のダブルクリックでも起動が出来ます。
- Windows 8 の場合、スタート画面 (アプリ画面) の「通信データ表示ソフト」のクリックでも起動が出来ます。



※下記ソフトウェア本体のダブルクリックでも起動が出来ます。

C:\Program Files (x86)\MdSerialMonitor\MdSerialMonitor.exe

(2) 表示された「フォルダの参照」画面で、通信データの保存先を指定します。



- (3) ソフトウェアが起動し、通信データ画面が表示されます。
以降、MES-300 から通信データを受信する度に、画面が更新表示されます。

※COM ポート番号欄

○各値の範囲

項目名称	内容
セルフチェック	OK / NG
BATT	OK / NG
日時	測定データの受信日時 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
判定	OK / NG
測定値 (kΩ)	0~99999999

※MES-300 の操作方法、測定データの詳細につきましては、
MES-300 の取扱説明書を参照して下さい。

※COM ポート番号欄について
データ更新のタイミングで、通信で使用している COM ポート番号を表示します。

2.3. 履歴の表示

○ CSV ファイルに保存されている測定データの確認方法を示します。

※CSV ファイルの名称は、ソフトウェアの起動日時で作成されます。

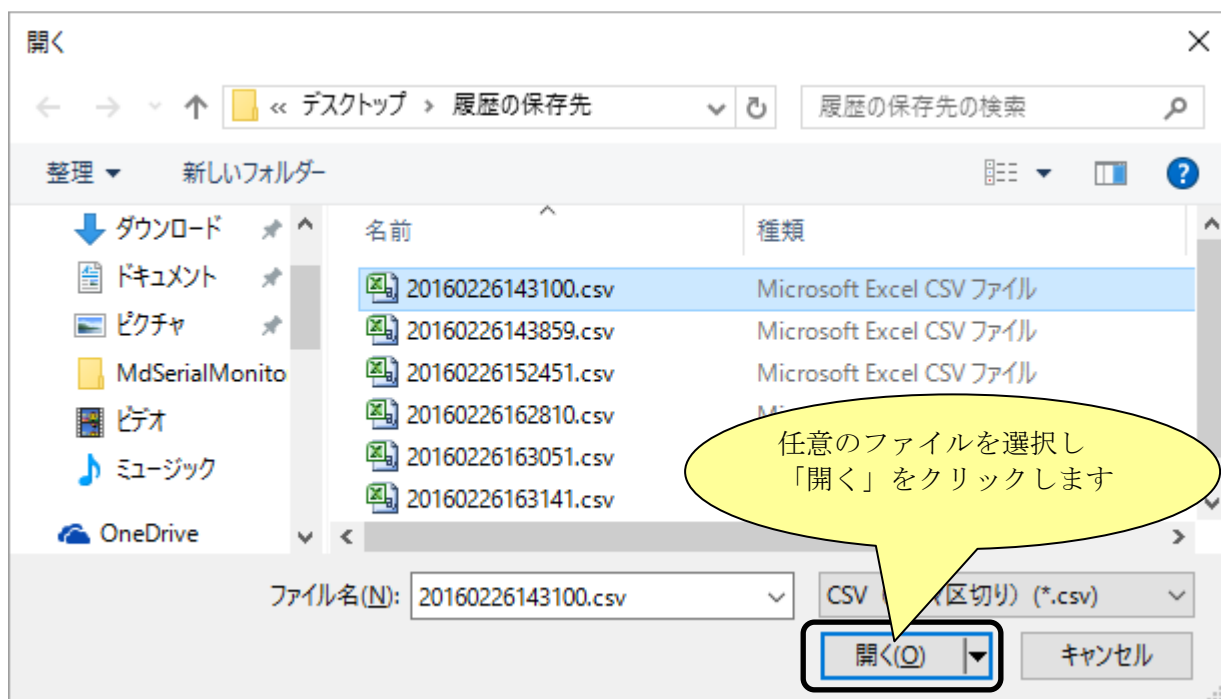
CSV ファイル名称の例) 20160201120000.csv

(1) 「履歴の参照」 ボタンをクリックします。

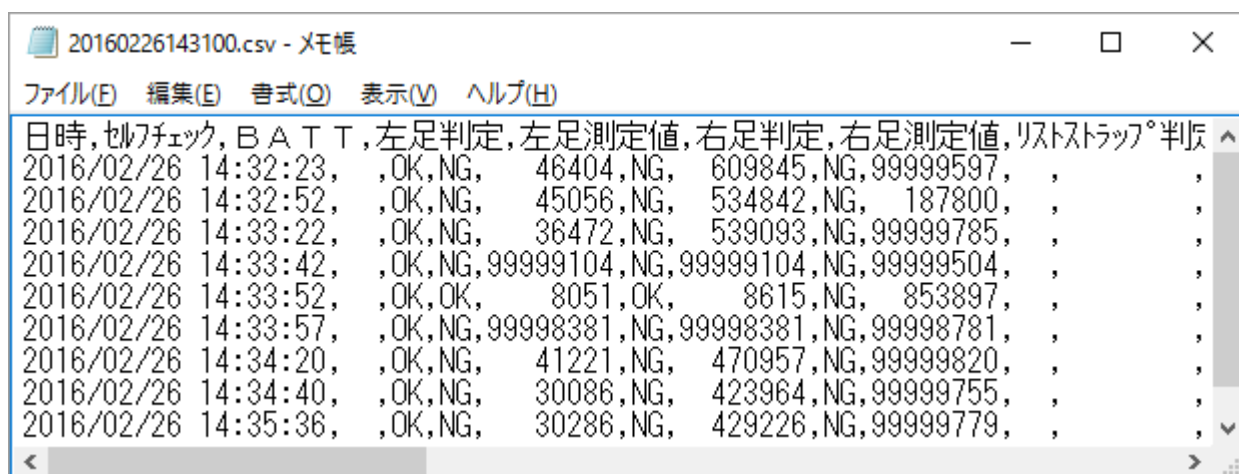


(2) 任意の CSV ファイルを選択し、開きます。

※最新の通信データは、日時が最も新しい名称のファイルに保存されています。



(3) 選択した CSV ファイルの内容が表示されます。



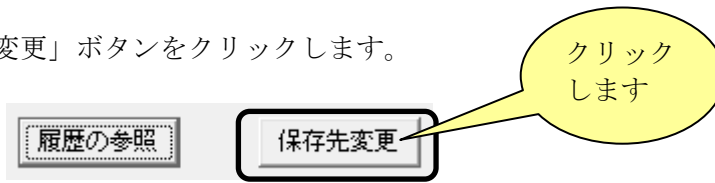
○CSV ファイルのデータフォーマットは以下の通りです。

項目名称	桁数	書式
日時 (通信データ受信日時)	19 桁	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
セルフチェック	2 桁	OK / NG
B A T T	2 桁	OK / NG
左足判定	2 桁	OK / NG
左足測定値	8 桁	9 ~ 99999999
右足判定	2 桁	OK / NG
右足測定値	8 桁	9 ~ 99999999
リストストラップ判定	2 桁	OK / NG
リストストラップ測定値	8 桁	9 ~ 99999999
靴左右一括判定	2 桁	OK / NG
靴左右一括測定値	8 桁	9 ~ 99999999
左足絶縁靴判定	2 桁	OK / NG
左足絶縁靴測定値	8 桁	9 ~ 99999999
右足絶縁靴判定	2 桁	OK / NG
右足絶縁靴測定値	8 桁	9 ~ 99999999
床・靴測定判定	2 桁	OK / NG
床・靴測定判定値	8 桁	9 ~ 99999999

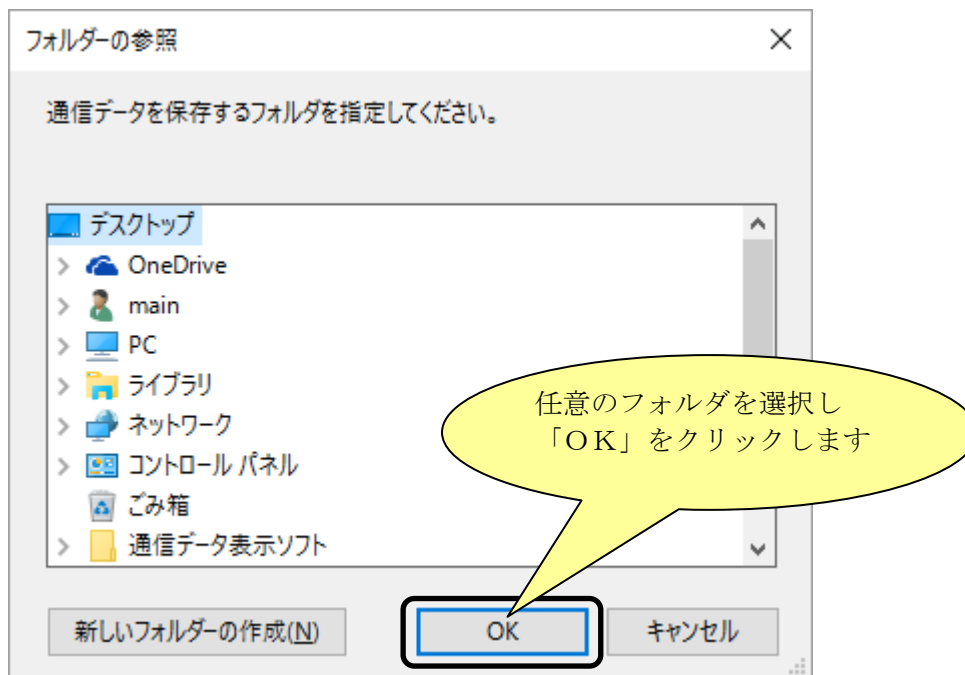
※データは後ろ詰め、桁数に満たない部分は空白文字が埋まります。
項目が測定対象外の場合、空白文字が埋まります。

2.4. 保存フォルダの変更方法


(1) 「保存先変更」 ボタンをクリックします。

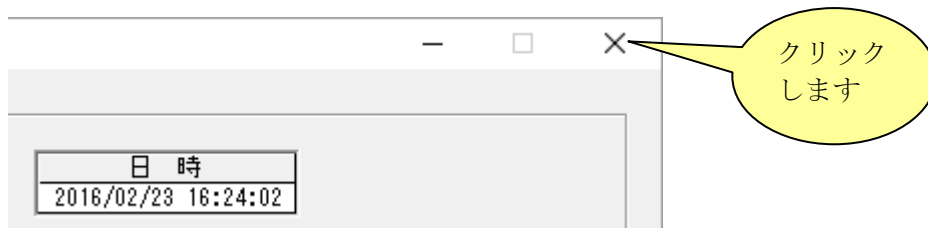


(2) 表示された「フォルダの参照」画面で、通信データの保存先を指定して下さい。



2.5. 操作の終了

- (1) 画面右上の  ボタンをクリックし、ソフトウェアを終了します。



- (2) MES-300 から USB ケーブルを外し作業は終了です。


モニタ用パソコン

MES-300 シリーズ



3. FAQ

3.1. 異常時のメッセージと対処方法

症 状	
COM ポート番号欄に「通信：未接続」が表示され、MES-300 と通信できない	
	
考えられる原因	点 検 ・ 確 認 ・ 対 応
USB ドライバがインストールされていない	本書記載「1.4. USB ドライバのインストール」を実施して下さい
MES-300 の電源 SW が OFF	MES-300 の電源 SW を ON にして下さい
USB ケーブルが接続されていない	USB ケーブルを接続して下さい

3.2. パソコンの確認事項

(1) 電源 ON 状態の MES-300 と、パソコンを USB ケーブルで接続します。

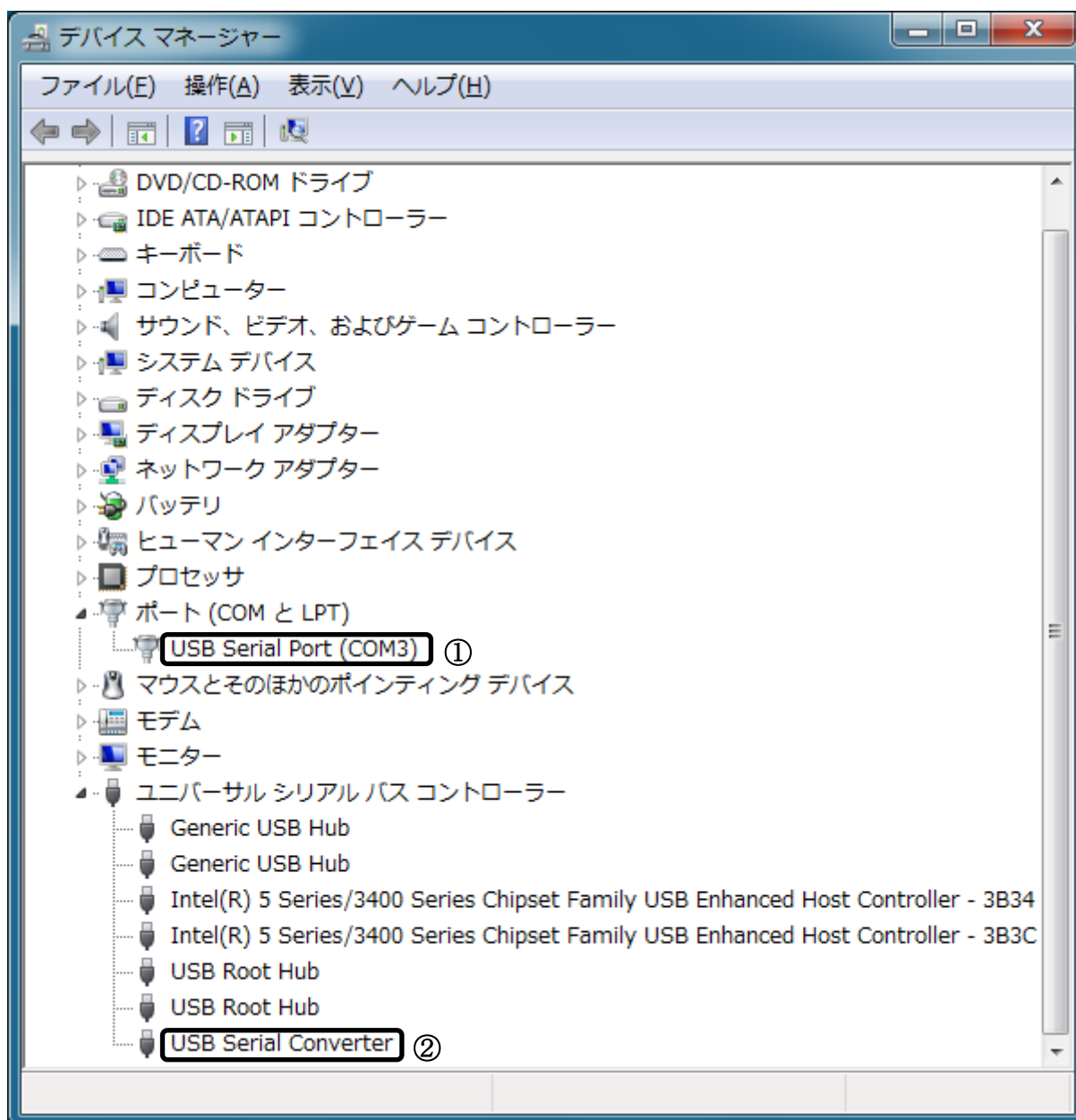
(2) 次の手順でデバイスマネージャを起動し、下記項目を確認します。

<Windows XP / Windows Vista の場合>

コントロールパネル→（「パフォーマンスとメンテナンス」→）「システム」をクリックし、「ハードウェア」タブからデバイスマネージャを起動。

<Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 の場合>

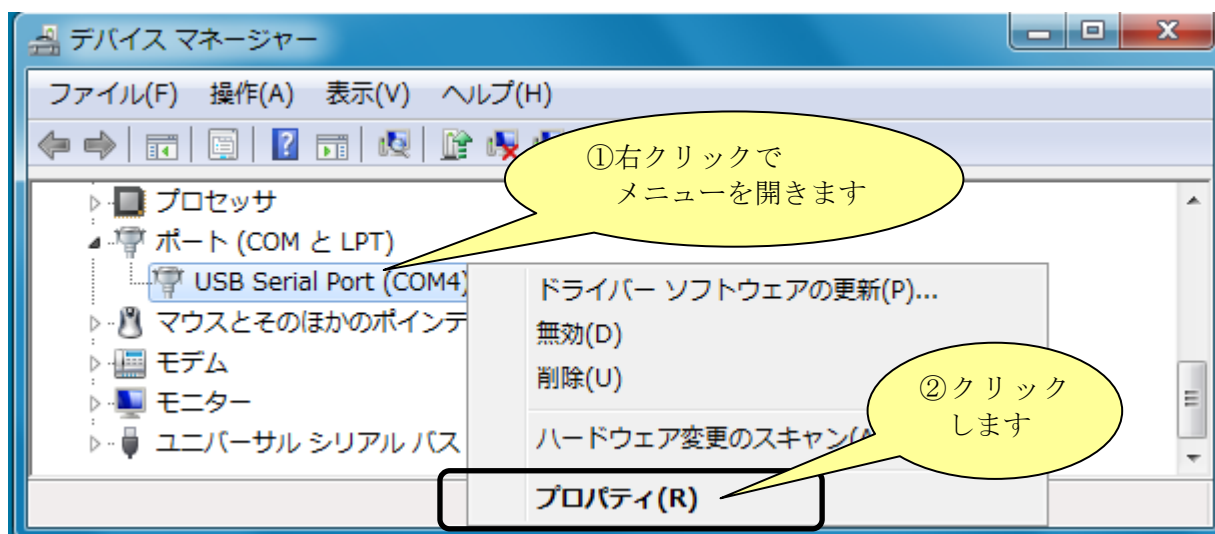
コントロールパネル→「システムとセキュリティ」→「システム」のデバイスマネージャを起動。



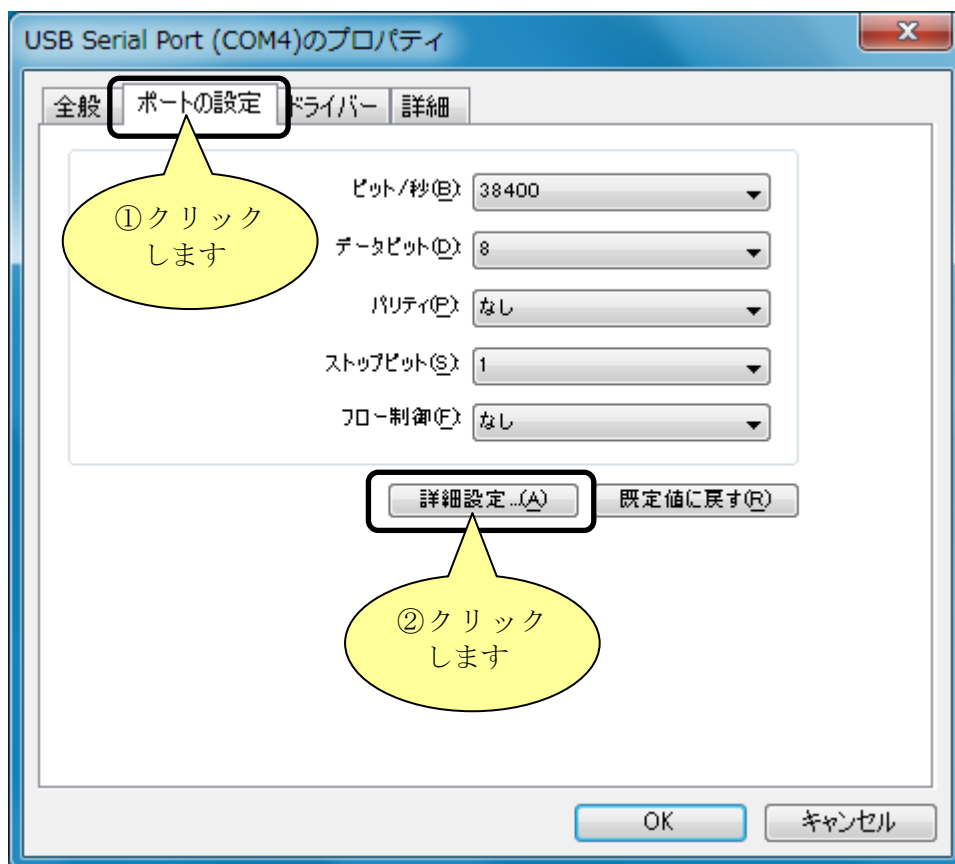
No.	確 認 項 目
①	「ポート (COM と LPT)」に、「USB Serial Port (COMx)」が表示されていること。 ※COMx の x に表示される数値は環境により異なります。 また、ソフトウェアで認識できる最大値は COM16 までです。 表示される数値が COM17 以上の場合は、次ページ記載の「COM ポート番号の手動変更」を実施して下さい。
②	「ユニバーサル シリアル バス コントローラー」 (= 「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」) に、「USB Serial Converter」が表示されていること。

※COMポート番号の手動変更

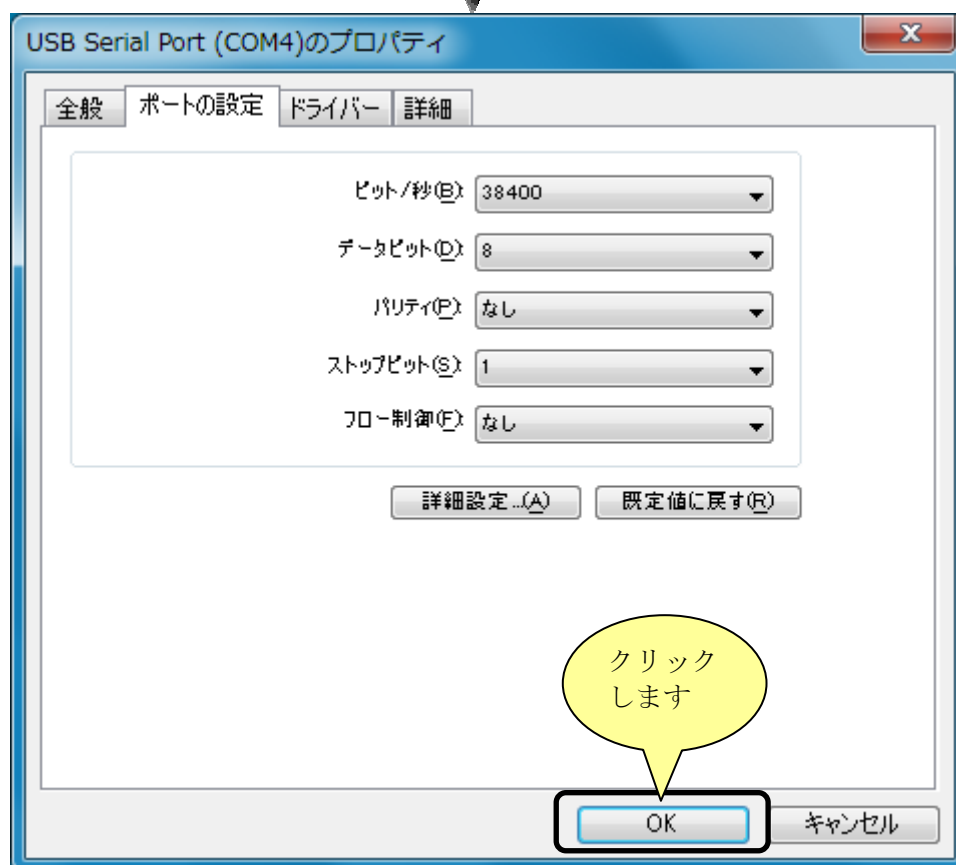
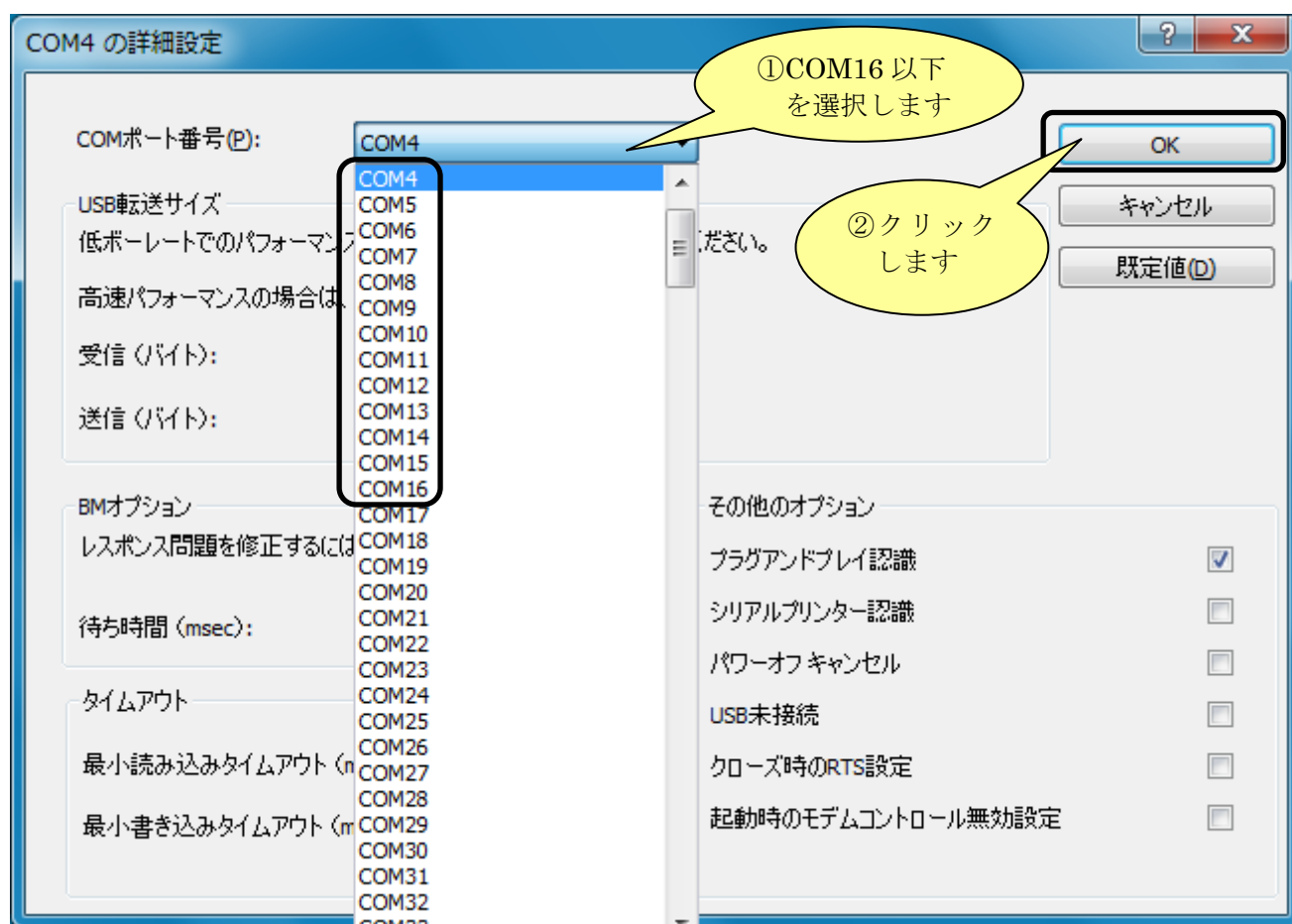
- (1) コントロールパネル→「パフォーマンスとメンテナンス」→「システム」をクリックし、「ハードウェア」タグからデバイスマネージャを起動し、「USB Serial Port (COMx)」のプロパティを開きます。



- (2) ポートの設定の「詳細設定」を開きます



(3) COMポート番号の選択メニューで、COM16以下を選択し、OKボタンをクリックします。



(4) 最後にデバイスマネージャを閉じて作業は終了です。

MES-300 シリーズ

通信データ表示ソフト 取扱説明書

初 版 2011 年 04 月
第 2 版 2016 年 03 月

著作権所有 ミドリ安全(株) 2016 年
この資料の一部を当社の許可なく他に転載する
ことを禁じます。また、この内容は予告なしに
変更することがありますので、ご了承下さい。